

学校の近くを走行している時（四輪車編）



あなたは通学時間帯に中学校の前にさしかかるところです。
前方に登校中の中学生の自転車があります。

安全に走行するには、
どのようなことを予測する
必要がありますか？

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736

学校の近くを走行している時（四輪車編）

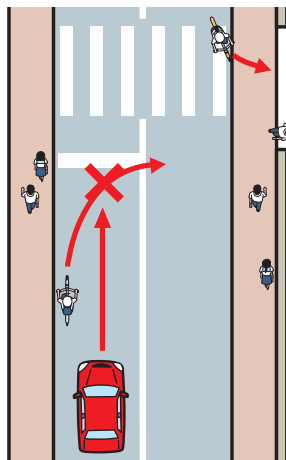
あなたは通学時間帯に中学校の前に
さしかかるところです。
前方に登校中の中学生の自転車があります。



答え

このような状況ではこんな危険があります

- 右側に中学校の校門があります。前方にいる中学生の自転車が突然、校門に向かって進路を変更し、あなたのクルマの前に出てくるかもしれません。そのままの速度で進むと、この自転車と衝突する危険があります。



ここがポイント

自転車の不用意な動きを予測して
安全な間隔をとったり、速度を落とす

- 通勤・通学時間帯は自転車が先を急ぐあまり、斜め横断をすることがあります。自転車利用者は、後方にあるクルマの存在を認識しているとは限りません。ドライバー・ライダーはこうした自転車の不用意な動きを予測しておくことが必要です。
- ドライバー・ライダーは自転車の右側を通過する時は、少なくとも1m程度は間隔を空けましょう。安全な間隔を確保できない場合には、20～30km/h程度まで速度を落としてください。
- 自転車利用者は、このような場面では一旦止まって、左右の安全確認をしてから道路を横断しましょう。

【使用上の注意】

● 営利目的での利用はおやめください ● 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ● その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736